



**BOSCH**

Invented for life

# ESI[tronic] Info

Version 2016/3

## Content

### 1 CURRENT TOPICS AND NEW FEATURES

1.1 システムグループの検索機能追加	2
1.2 故障メモリー削除ボタンの追加	3
1.3 ハードウェアの設定手順の改善	4
1.4 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて	5
1.5 ボッシュ ESI[tronic] 2.0 オンラインポータル開設について	6
1.6 Windows XP サポート終了について	7
1.7 より快適に ESI[tronic] 2.0 をお使いいただく為に	7
1.8 診断(修理業務)での「全表示」メニューの活用について	8

### 2 NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2016/3

2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア (ハイライト)	9
2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル (ハイライト)	10

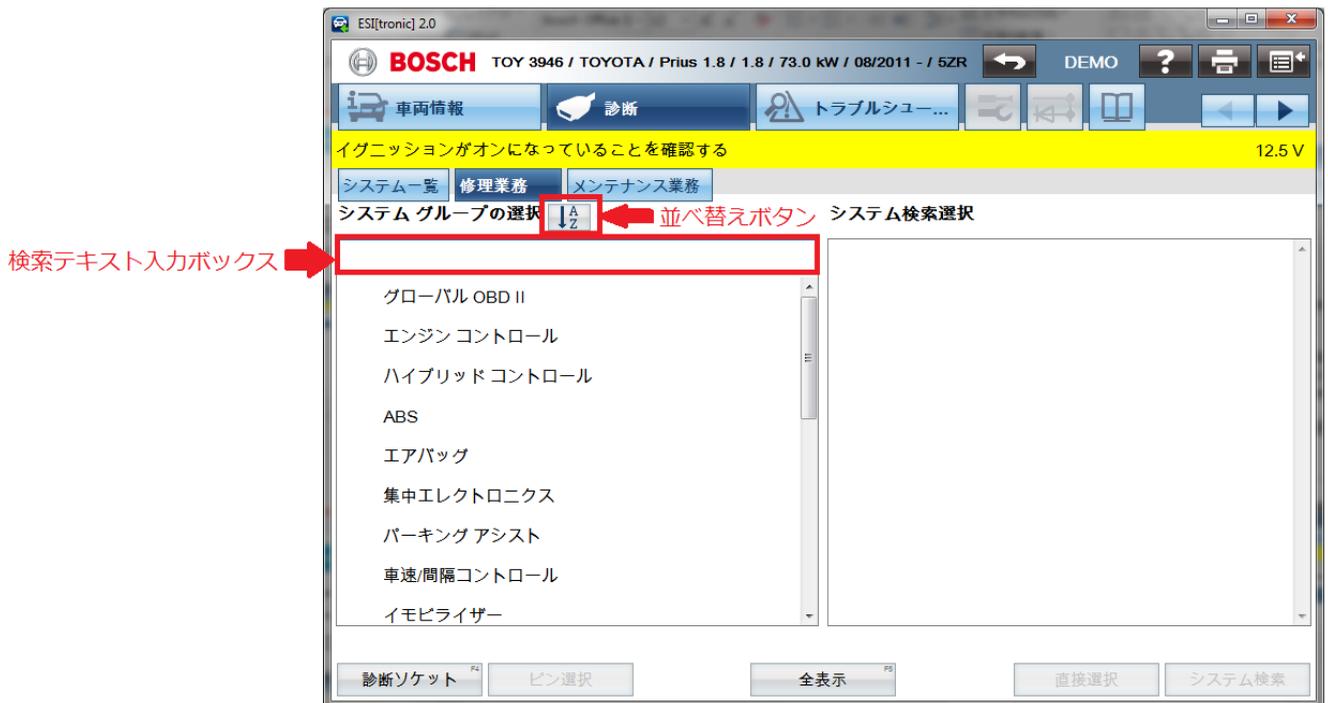


## 1.1 システムグループの検索機能追加

診断作業に必要なシステムを探しやすくするため ESI[tronic] version 2016/3 よりシステムグループの検索機能が追加されました。

検索テキストボックスに探しているシステム名のキーワードを入力することにより効率的にシステムを検索することが出来ます。(日本語対応)

また、システムリストをアルファベット順(昇順/降順)に並べ替えが出来るボタンも追加されました。



## 1.2 故障メモリー削除ボタンの追加

今まで、故障メモリーの削除には一度「故障メモリー」より故障メモリーを読み出し、再度メインメニューに戻り「故障メモリーを消去する」から故障メモリーの消去をする必要がありましたが、ユーザー様からのご要望にしてお応えし ESI[tronic] version 2016/3 より「故障メモリー削除ボタン」により「故障メモリー」メニューより直接、故障メモリーの消去が出来るようになりました。



故障メモリー削除ボタン

故障の説明テキストが青色になっている場合は、テキストをクリックすることによりトラブルシューティングマニュアルの該当フォルトコードに対するシステム点検ページへとジャンプすることが出来ます。

(SISご契約ユーザーのみ)

### 1.3 ハードウェアの設定手順の改善

新しいKTSモジュールのPCへの接続設定を行う場合、新しく改善されたハードウェアの設定画面右下の「設定を開始します」ボタン(下図①)をクリックしてください。

わかりやすくなったガイドに従い、KTSモジュールの接続設定がより簡単に実施していただくことができます。

(設定の変更等の際には、画面左下の「コンフィギュレーションの変更」ボタン(下図②)をクリックしていただくことにより従来どおりの診断デバイスコンフィギュレーション(DDC)を開くことができます。)

The screenshot displays the ESI[tronic] 2.0 software interface. The main window, titled "ハードウェアの設定" (Hardware Settings), is for configuring KTS 5xx and 6xx modules. It includes a diagram showing a Bosch KTS module connected to a laptop via Bluetooth and USB. Two buttons are highlighted with red boxes and numbered: "コンフィギュレーションの変更" (Change Configuration) labeled ② and "設定を開始します" (Start Settings) labeled ①. An inset window shows the "DDC - 診断デバイスのコンフィギュレーション" (DDC - Diagnostic Device Configuration) screen, which includes a table of modules and checkboxes. A "Module Configuration" dialog box is also shown at the bottom, providing instructions for connecting the KTS module.

モジュール	MPアドレス	使用
KTS540	150B015	<input checked="" type="checkbox"/>

Module Configuration dialog box content:

901  
KTSモジュールを開じます

このアプリケーションで、接続を新しいKTSモジュールへコンフィギュレーションすることができます。

古い KTS バージョン (KTS 520/550/650/670) の場合は、このアプリケーションを中断します。この KTS バージョンは DDC の "ハードウェア設定 >> コンフィギュレーションの変更" でコンフィギュレーションする必要があります。

- 1.KTSEジュールに電圧を供給します。
- 2.KTSEジュールをUSB接続ケーブルでPC/ノートPCと接続します。

## 1.4 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

**ESI[tronic]2.0 を「より快適に」ご使用いただくためにも、最新の診断ソフトウェアを「より早く入手」していただくためにもオンラインアップデートの実施をお勧めします。**

### オンラインアップデートの利点・特徴

- 現状のライセンス契約のまま利用可能。(追加料金は必要ありません。)
- 常に最新バージョンのソフトを使用可能。  
(約2週間毎のアップデートリリース。(平均値))
- 通常のDVDアップデートと比べ(実質)最大3カ月早く最新の診断ソフトが入手可能
- 常に最良の状態でESI [tronic] 2.0 の使用が可能。  
(オンラインアップデートには ESI [tronic] 2.0 のサービスパック等も含まれます。)

オンラインアップデート設定手順については  
下記より、ご参照ください。

- KTS ニュース 2015/1 バージョン
- KTS ニュース 2015/2 バージョン
- ボッシュESI[tronic] 2.0 オンラインポータル  
詳細については事項参照
- ESI[tronic] 2.0 オンラインヘルプ  
「オンラインアップデートの実行」
- ESI[tronic] 2.0 Trainer  
「基本原理」⇒「ESI[tronic] 2.0 の導入」⇒「オンライン・アップデートを実行」



**注：オンラインアップデートは、DVDアップデートの間を埋めるための中間アップデートです。  
DVDでの最新バージョンへのアップデートは今まで通り必要です。**



KTS ニュースにつきましては、ボッシュ・イン・ジャパンのホームページ  
(下記リンク)よりご参照・ダウンロードが出来ます。

<http://www.bosch.co.jp/jp/aa/products/group.asp?id=ESISoftware>

## 1.5 ボッシュESI[tronic] 2.0 オンラインポータル開設について

ESI[tronic] 2.0 のアップデート情報やオンラインアップデートに関する手順及び情報が閲覧できるサイト「ボッシュESI[tronic] 2.0 オンラインポータル」が開設されました。ボッシュESI[tronic] 2.0 オンラインポータルは、ESI[tronic] 2.0 の画面右上「メインメニュー」から「車両リスト」をクリック。若しくは下記URLよりご参照ください。

<http://www.downloads.bosch-automotive.com/ja/ddm/esi20/>

サイト内では、車両リストやオンラインアップデートの手順、オンラインアップデートでのアップデート情報等を閲覧することが出来ます。

※アップデート情報については、日本仕様未導入のシステムも掲載されています。

Homepage Bosch Germany Support and Contact

**Bosch Automotive Service Solutions** 

**ボッシュ ESI[tronic] 2.0 オンラインポータル**

ワークショップで常に利用可能な診断に関するすべての情報

コントロールユニット診断領域のためのアップデートで ESI[tronic] 2.0 ソフトウェアを常に最新状態に保ちます。ここでは、診断やトラブルシューティングおよびダウンロードするソフトウェアアップデートの最新情報を定期的に取得することができます。ダウンロード、インストールの手順およびFAQに関する追加情報はオンラインアップデートに記載されています。



### 車両リスト

選択してください

中間アップデート

コントロールユニット診断

トラブルシューティング

トラック

### オンラインアップデート

> 診断ダウンロードマネージャー (DDM)

### ダウンロード

アップデートを実行する方法については、以下の手順を参照してください：



次のように機能します：

- 1.) ESI[tronic] 2.0 のインストール時にソフトウェア "DDM" が自動的にインストールされました。DDM (ボッシュ診断ダウンロードマネージャー) は、常にバックグラウンドで実行され、ESI[tronic] 2.0 ソフトウェアアップデートのインストールとダウンロードのために必要とされます (DDM アイコンがタスクバーに表示されます)。

## 1.6 Windows XP サポート終了について

2015年のマイクロソフト社によるWindows XP のサポート終了に伴い、ESI[tronic] 2.0 におきましても、随時 Windows XP のサポートを終了させていただきます。

DDM (ダウンロードマネージャー) : 2017/1バージョンよりサポート終了予定。  
ESI[tronic] 2.0 : 2017年末にてサポート終了予定。

## 1.7 より快適にESI[tronic] 2.0 をお使いいただく為に

Bosch ではESI[tronic] 2.0 を使用するパソコンについて、同じスペックのパソコンにおいて「SSD搭載モデル」の方が「HDD搭載モデル」よりも、より快適に ESI[tronic] 2.0 をご使用いただけることが確認できましたのでお知らせいたします。(当社調べ)

なお、搭載メモリーに付きましては 4 GB RAM 以上の搭載モデルをご使用頂きますと、より動作が安定しESI[tronic] 2.0を快適にお使いいただけることを確認しております。

**※1)本情報はあくまで当社調べの情報の為、全てのパソコンに当てはまるものではありません。**

**※2) ESI[tronic] 2.0をご使用いただくパソコンの「必要最小スペック」につきましては、変更ございません。**



## 1.8 診断(修理業務)での「全表示」メニューの活用について

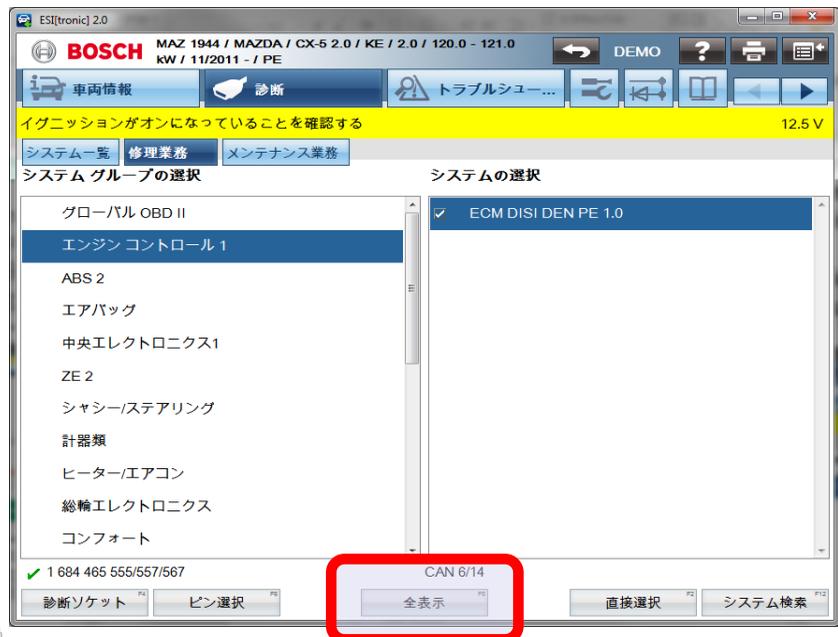
ESI[tronic] 2.0 では診断時間をより迅速にするため、また正確な診断を行うため、選択した車両の車両情報に応じてその車両に搭載されているシステムを予め表示するようにしています。

そのため選択した車両の搭載システム情報がESI[tronic]2.0 に未掲載の場合、表示されるシステム数が少なくなってしまうことがあります。

そのような場合には、画面下部中央の「全表示」ボタンをクリックしていただくことによりESI[tronic]2.0 に搭載されている当該ブランドの全ての診断システムを表示することが出来ます。

また、全表示状態からシステムを検索することにより車両システムへの通信が可能になる場合がありますので、選択した車両のシステムの表示数が少なくなっている場合には、上記方法を是非ご活用ください。

※ 上記の方法にて通信した車両システムは、安全上の理由により全ての診断機能が使用できない場合があります。





## 2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア（ハイライト）

メーカー	システムグループ	システム名	備考
Honda	電流力マネージメント	バッテリー管理 1.0	新規追加システム
Mazda	ランプコントロール	ALWR H3.0	小変更、対応車種追加
	エンジンコントロール1	ECM Z6.1	新規追加システム
	運転者アシストシステム1	車線保持アシスト D4.0	新規追加システム
	ドライバー情報	情報電子回路 H3.0	新規追加システム
	エアバッグ	エアバッグ AB D1.0	新規追加システム
	中央エレクトロニクス1	CE D1.0, 前	新規追加システム
	中央エレクトロニクス1	CE D1.0, 後	新規追加システム
	計器類	メーターパネル D3.0	新規追加システム
Nissan	ブレーキシステム	電気油圧ブレーキ 1.0	小変更、対応車種追加
	ABS	ABS Teves Mk70 Var.2	小変更、対応車種追加
Subaru	コンフォート	レイン/ランプセンサー 4.0	小変更、対応車種追加
	FAS	アクティブ衝突保護4.1	新規追加システム
	スタート/ストップ制御	始動停止自動装置4.0	新規追加システム
Suzuki	ABS	ESP Teves Mk 60 Var.2	小変更、対応車種追加
	スタートストップ制御	Start/Stop オート 1.0	小変更、対応車種追加
	TM コントロール	ASG 1.0	新規追加システム
	ABS	ESP ADS-V2 CAN	新規追加システム
	ABS	ABS ADS-A2 CAN	小変更、対応車種追加
Toyota	TM コントロール	無段 TM (CVT) 2.0	新規追加システム
	ABS	ABS/ASR 1.0	小変更、対応車種追加
Toyota / Lexus	ABS	ESP 1.0	小変更、対応車種追加



新しく加わったダイアグノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上

“メインメニュー”  ⇒ “車両リスト” ⇒ “コントロールユニット診断”のプルダウンメニューより“2016/3” ⇒ “New” で確認することができます。

注) 要インターネット接続



## 2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル（ハイライト）

メーカー	システムグループ	システム
TOYOTA	ギア制御	ECT 2.0
	エンジンコントロール	TCCS 1
	ギア制御	ECT 2.1
	ギア制御	ECT 2.2
NISSAN	電圧供給	スターターバッテリー
	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
	ESP安全走行系統	ESP 1.34 VAR1
	ABS	ABS 8.0 VAR 1
HONDA	エアバッグ	AB 5.0
SUZUKI	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
MAZDA	電圧供給	スターターバッテリー
	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
	エンジンコントロール	CR/EDC DEN R2.0
	RDK	タイヤ空気圧モニター (RDK)
MITSUBISHI	電圧供給	スターターバッテリー
	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
	RDK	タイヤ空気圧モニター (RDK)



新しく加わったトラブルシューティングマニュアルは、ESIの画面右上  
 “メインメニュー”  ⇒ “車両リスト” ⇒ “トラブルシューティング”のプル  
 ダウンメニューより“2016/3” ⇒ “New”で確認することができます。

注) 要インターネット接続